

総 合 評 価 基 準

「投融資先等のマネロン等審査を実施するためのサービスの調達について」

株式会社ゆうちょ銀行
市場統括部

本評価基準については、「投融資先等のマネロン等審査を実施するためのサービスの調達について」の仕様書に基づいて定めたものであり、評価に当たっては次により行う。

なお、落札者が入札者とともに提出した提案書の内容は、仕様書等と同様にすべて納入検査等の対象とする。

1 評価方式

本調達は総合評価落札方式（加算方式）を用い、提案内容を評価した性能評価点（最高780点）と予定価格を下回った入札価格を点数化した価格点（最高780点）の合計点を総合評価点とする。なお、性能評価点が230点未満の場合は不合格とする。

2 必須要件

提案書は、仕様書に定める要求要件をすべて満たしていなければならない。

なお、一つでも仕様書に定める要求要件を満たしていない場合は、その後の評価は行わず、当該提案書を不合格とする。

3 必須以外の要件

仕様書に定める要求要件を超える部分について、更に有効な提案が行われた場合は、その内容に応じて最高780点の点数を与える。

なお、評価する提案内容及び配点については、「総合評価基準表」（別添）のとおりとする。

評価	評価観点の重要度		
	A	B	C
相対的に優れている	60	40	20
相対的にやや優れている	45	30	15
標準的である	30	20	10
相対的にやや劣っている	15	10	5
相対的に劣っている	0	0	0

総合評価基準表

1 必須要件

評価項目	評価観点	評価
仕様書に定める項目	仕様書に定めるすべての要件を満足する具体的な提案がなされていること。	合格 又は 不合格
提案書作成要領に定める項目	提案書作成要領で示した記述項目及び記載内容を満たしていること。	合格 又は 不合格

2 必須以外の要件

項番	評価項目	評価観点	重要度	配点
相 対 評 価 項 目				
1	運用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外における金融機関や政府関係機関での導入実績について、説明されているか。 ・本邦の主要行等や政府関係機関での導入実績について、具体的に説明されていた場合、より高い評価とする。 	A	60
2	運用体制(要員)	<ul style="list-style-type: none"> ・提供システム・サービスの導入、利用開始後に携わるメンバーの役割を具体的に提示した運用体制が提案されているか。 ・提供システム・サービス全般に関する主管担当からの問い合わせに速やかに対応できる体制(対応時間・日本語対応・人数等)が具体的に提示されているか。 ・提示内容は、具体性かつ実効性のある内容であればより高い評価とする。 	A	60
3	システムの実現方式	<ul style="list-style-type: none"> ・提供するシステムの実現方式がASPであるなど、導入が容易な実現方式を提示しているか。 ・当行で導入する上での障壁が少ないシステムである場合、より高い評価とする 	B	40

項番	評価項目	評価観点	重要度	配点
4	システムの利用環境	<ul style="list-style-type: none"> ・システムを利用するための要件（回線、端末、ソフトウェア（OSやブラウザを含む）等）が具体的に記載されているか。 ・システムの利用において、スムーズな画面遷移等、ユーザビリティの向上を図っているか。 ・利用環境が今後変わる場合、将来の対応方針が記載されているか。 	B	40
5	リスク管理	<ul style="list-style-type: none"> ・提供システム・サービスにおいて想定されるリスクに関して、低減措置及び顕在化時の対応が提示されているか。 ・災害対策システムを保有しているか。 ・リスク管理態勢の定期的な見直しを実施されているか。 ・提示内容は、具体性かつ実効性のある内容であればより高い評価とする。 	B	40
6	セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の漏洩、盗用または改ざんの防止、ウィルス対策等、本契約の履行にあたり必要かつ適切なセキュリティ上の対策が具体的に提示されているか。 ・提示内容は実効性のあるものであるか。 ・ネットワーク診断等により、セキュリティ対策の定期的な確認が実施されているか。 ・提示内容は、具体性かつ実効性のある内容であればより高い評価とする。 	B	40
7	システムに収録された制裁リストの正確性、更新の即時性	<ul style="list-style-type: none"> ・収録された制裁リスト等の正確性（当局発表リストとの一致）、更新の即時性を担保する検証を実施（もしくは外部機関の検証を受験）し、その検証結果が提示されているか。 ・定量的な検証結果に基づき、正確性及び即時性が十分であることが示されている場合（制裁リストの正確性の検証結果レポートの提出等）、より高い評価とする。 	A	60

項番	評価項目	評価観点	重要度	配点
8	システムの信頼性・可用性	<ul style="list-style-type: none"> ・障害発生時の復旧が速やかに行える体制を構築する、単一障害時にも利用できるような冗長化を図っているなど、可用性を高める仕組みを具体的に提案しているか。 ・過去の不具合の発生件数や障害発生時における復旧までの平均作業時間等、定量的なデータに基づき、システムの信頼性・可用性が担保されていることが説明されていればより高い評価とする。 	A	60
9	関係国等の制裁リストとの照合精度	<ul style="list-style-type: none"> ・制裁リストとの照合精度（完全一致する対象を漏らしていないこと、あいまい検索が適切に機能していること、明らかに異なるものが含まれていないこと等）の検証を実施（もしくは外部機関の検証を受験）し、その検証結果が提示されているか。 ・定量的な検証結果に基づき、照合精度の適切性が示されている場合（完全一致・曖昧一致の照合精度の検証結果レポートの提出等）、より高い評価とする。 	A	60
10	不芳情報の検索・照合精度	<ul style="list-style-type: none"> ・システムが保持する不芳情報をニュースの内容ごとに分類し、指定した分類ごとにニュースを絞り込んだ上で、照合可能か。 ・システム上に登録したグループ企業群に紐づいた一つのニュースがグループ内の個社ごとに何度も発出されないように、データベース上で名寄せをしている等のユーザ負担を減らす仕組みがあるか。 ・上記について、具体性かつ実効性のある説明がされていればより高い評価とする。 	A	60
11	条件の異なる照合パターンの適用	<ul style="list-style-type: none"> ・照合対象（企業、主要役員役員、主要株主）ごとに異なる設定（不芳情報との照合有無や照合対象とする不芳情報の内容等）の照合を適用できるか。 ・上記について、具体性かつ実効性のある説明がされていればより高い評価とする。 	A	60

項番	評価項目	評価観点	重要度	配点
12	テストの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・照合する制裁リスト、ニュースの内容の絞り込みやあいまい検索の精度等の設定を変更した場合に、設定の変更前後での照合結果を比較することは可能か。 ・当行が制裁リストとの照合精度の検証を行う場合に、SWIFT社のSanction Testingによる検証に対応できるか。(当行が提示するテストデータを全件テスト環境等でスクリーニングできるか)。 ・上記について、具体性かつ実効性のある説明がされていればより高い評価とする。 	A	60
13	照合結果のグループ共有	<ul style="list-style-type: none"> ・IDをグループ分けすることができ、それぞれのIDによる情報の編集状況(照合結果の判断結果や会社情報の更新等)を同じグループに属するID間で共有することが可能か。 ・上記について、具体性かつ実効性のある説明がされていればより高い評価とする。 	A	60
14	データの出力	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザが手入力した情報を含め詳細な情報まで出力することができるか。 ・上記について、具体性かつ実効性のある説明がされていればより高い評価とする。 	C	20
15	導入に向けたスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・当行の導入スケジュールに対応し、導入までにユーザトレーニング等のサポートを実施可能か。 ・上記について、具体性かつ実効性のある説明がされていればより高い評価とする。 	B	40
16	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・上記のほかに、事務効率向上や費用削減に繋がる提案等、特に本件について有益となる提案を評価する。 	C	20
評価得点合計				780点